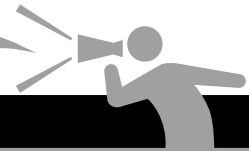


全国の先進組合を紹介します!



テーマ：共同事業の新展開－新規事業の実施／滋賀県菓子工業組合（滋賀）

● 高品質の滋賀羽二重糯プリン「湖の餅～tae～」

■背景と目的

滋賀県では代表的な菓子土産がないことが問題点として認識され、また当組合では共同購買事業のうち米の手数料収入減少という問題があり、新たな収益源を開拓する必要があるという課題を認識していました。そこで、新たな組合事業として、滋賀県が誇る高品質の「滋賀羽二重糯」に焦点を当て、新商品開発に取り組みました。

■取組の内容と手法

①推進方法

商品開発への取組みの流れは、(1) 試作品開発から商品化段階、(2) 販売開始から事業拡大の2つに分けられます。

(1) 試作開発から商品化段階

試作開発～商品化においては、組合理事会の承認の下で組合青年部と一部組合員で開発プロジェクトを立ち上げて商品試作に取り組みました。また、パッケージデザインやコンセプト構築に関しては、デザイン事務所と契約してプロジェクトを推進し、滋賀羽二重糯プリン「湖の餅～tae～」を商品化しました。

(2) 販売開始から事業拡大

商品を発売し、組合員店舗での販売の段階で、理事長及び副理事長が中心となって事業推進組織を立ち上げ、

集中的に同一品質で製造～供給するための組織体制を構築しました。その体制とは、特定の組合員にて集中して製造し、販売に参加している組合員（15店舗）に商品を提供するものです。また、商品の改善や、今後の商品開発における検討の場として「販売会議」を設置し、定期的を実施しています。

②今後の事業課題と展望

今後の課題としては、「販売店の拡大」「知名度向上／ブランディング」「商品開発（ラインナップの拡張）」「推進体制の進化」の4つとなっており、平成30年度は、イベント等を通じた知名度向上への取組みを進めるとともに、「taeシリーズ」としてのラインナップ化に向けた商品開発を行っています。

■成果とその要因

組合運営に危機感をもつ組合執行部及び青年部が精力的に取り組み、デザイン事務所の協力を得てパッケージデザインなどに商品としての魅力を付加できたことが新商品開発の大きな要因となっています。

平成29年には190万円を超える売上となっており、今後は販売店の拡大や商品ラインナップの拡張を推進するなど、更なる事業展開が期待されてます。



中小機構中部からのお知らせ

～中小機構のインキュベーション事業について～

中小機構は全国で29のインキュベーション施設を運営しており、起業家、第2創業企業、新事業に取り組む企業の皆さまにご利用いただいている国内最大級のインキュベーション事業者です。全国的な規模でネットワークを有することや、国の公的機関であるという特性を活かして皆様のお役に立つとともに、将来に向けての新しい産業構造の構築・地域経済の発展に寄与することが中小機構のインキュベーション事業です。

中小機構中部では、名古屋医工連携インキュベータ(NALIC)及びクリエイション・コア名古屋(CC名古屋)の2施設を運営しております。

現在、新規入居者の募集を行っております。施設に関する質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。



★名古屋医工連携インキュベータ(名古屋市千種区千種二丁目22番8号)

ヘルスケア産業の育成・交流拠点として、地域の大学等が持つ医工連携・ライフサイエンス分野の技術シーズ、知財等を事業化するベンチャー、中小企業等のビジネスを支援しております。東海地区では数少ないウェットラボ仕様。

(<https://www.smrj.go.jp/incubation/nalic/index.html>)



★クリエイション・コア名古屋(名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2266番22号)

なごやサイエンスパークにおける新事業創出拠点として、新技術・新製品の研究開発や新分野への事業展開等を目指すベンチャー、第2創業等に対する支援をしております。

(<https://www.smrj.go.jp/incubation/nagoya/index.html>)

<お問い合わせ> 中小機構中部 企業支援部 支援推進課 TEL:052-201-3068